

各位

インドネシア投資省（BKPM）投資促進政策アドバイザー
JICA（国際協力機構）専門家・天谷浩之

目的：インドネシア政府構想・投資誘致プロジェクト

『インドネシア農業機械産業振興プロジェクト』に関わる視察会へのご関心伺い
ー農機具メーカーのインドネシアでの新たなビジネス機会に関わるご案内ー

ご案内の背景：

インドネシア東ジャワ州での農業設備・機械の生産に関する投資機会についてご案内
させていただきます。

インドネシア政府は現在、国家産業開発マスタープラン(2015-2035)にもとづき、
下記 10 産業を重点セクターに挙げ産業開発に取り組んでおります。

- 1.食品産業 2.医薬品・化粧品・医療機器産業 3.繊維、皮革、履物、その他産業
- 4.輸送機器産業 5.エレクトロニクス・テレマティクス・ICT 産業
- 6.エネルギープラント産業 7.サービス産業 8.川上の農業
- 9.卑金属および非金属鉱物産業 10.石油・ガス・石炭化学産業

この中で、1と8の開発方針においてインドネシアの食糧安全保障の維持を目的
に農業機械化の推進による近代農業の開発を掲げ、今後インドネシアにおける農業
設備・機械の需要が最大 6%拡大することが見込まれる中で過去 5 年間、同設備・
機械の生産額の 70%が輸入品で賄われている現状の改善を喫緊の課題としています。

同課題解決に向けた取り組みとしてインドネシア政府は、自国における農業機械
産業の振興に向けた農業機械産業振興プロジェクトを構想し、投資省（BKPM）が
窓口となって本分野で高い競争力を持つ日本企業はじめ広く外国企業の投資を呼び
かけ、外資の協力を得ながら輸入代替産業の育成を図ろうとしております。

《プロジェクト名》

Agricultural Equipment and Machinery Industry Project

《プロジェクトの目的》

インドネシアの食糧安全保障の維持を目的に農業機械化の推進による近代農業
業の開発と、その実現に向けた農業設備・機械の国産能力の向上を図ること

《プロジェクトサイト》

インドネシア東ジャワ州

Gresik SEZ Jawa Integrated Industrial and Port Estate (JIPE)

《公募中の事業活動/インドネシア事業分類コード》

・農林機械産業/ 28210（外資 100%出資可）

《生産対象の設備・機械》

(農機具全般)

4輪トラクター、コンバイン、プラウ、耕耘機、田植機、草刈機、芝刈機、肥料散布機、播種機、防除機、トレーラー、洗浄機、選別機、脱穀機、皮むき機、精米機、など

プロジェクトサイト、インセンティブ、生産目標※、インフラ状況、投資価値分析を含めインドネシア政府が実施した本プロジェクトの調査情報が下記ウェブサイトに記載されておりますのでご一読いただけましたら幸いです。

<https://regionalinvestment.bkpm.go.id/pir/peluang-investasi/detail/?id=1282>

※上記ウェブサイトには4輪トラクター、コンバイン、収穫機が生産目標台数が記載されていますが、生産対象の設備、機械はこれに限定せず、農機具全般が本プロジェクトの対象となります。

ご案内の趣旨（現地視察会へのご関心伺い）：

主としてインドネシアの国内市場を対象とした本プロジェクトに関する詳細情報の収集にご関心をお寄せいただける企業さまが複数おられるようでしたら、BKPM 主催にて現地視察会を企画したいと考えており、これにつきまして各社さまのご関心の程をお伺いいたしたくご案内させていただいた次第です。

視察会では BKPM からのプロジェクトの詳細説明はもちろん、本プロジェクト構想の背景、本プロジェクトに関わる産業セクターの現状と政府による振興施策、本プロジェクトについてインドネシア政府が実施した市場調査の報告、本プロジェクトに参画した場合の各種インセンティブや事業実施にあたっての許認可の詳細、プロジェクト関連施設の視察、原材料供給企業などプロジェクト関係機関・企業とのネットワーキング等のプログラムを用意させていただく予定です。

さらに、同視察プログラムの一環として、工業省はじめインドネシア政府の協力を得て、本プロジェクトに参画される日本企業がいらした場合には当該企業との取引（バイヤー、サプライヤー、ディストリビューター、技術協力等）を希望する実績のあるインドネシア企業を選定し、当該企業らによるプレゼンテーション、名刺交換会を実施しながら本視察会参加企業の販路開拓等のお手伝いもさせていただきたいと考えております。

(視察会にご関心のある企業さま)

つきましては、当方で想定しております下記視察会スケジュール案をご参照のうえ、FS 活動の一環として本視察会へのご参加にご関心のある企業さま（業種は問いません）におかれましては 2024 年 5 月 31 日（金）までに JICA 専門家（天谷）宛にご連絡をいただけますと幸いです。視察会を企画させていただくことになりました場合はご連絡者さまに直接ご案内差し上げます。

ご連絡の際は、下記事項をご教示ください。

- ・ JICA 民連事業利用企業またはジャカルタジャパクラブ会員企業である旨
- ・ 企業名 ・ 連絡者名 ・ メールアドレス ・ ご関心のあるプロジェクト名 (複数可)

(ご連絡先)

インドネシア投資省投資促進政策アドバイザー 天谷浩之

amaya.jica.bkpm@gmail.com

携帯電話：+62-(0)81119527174

視察会スケジュール (案)：

現状以下のようなスケジュールを想定しておりますが、実施前に他国を含む他の企業が投資への関心を表明し、インドネシア政府から追加のプロジェクトサイトの提供が無く本プロジェクトの公募が停止または終了した場合はその時点で本視察会の催行はキャンセルとさせていただきます。その場合、視察会実施予定日二週間前までにご連絡いたします。

《視察会実施時期》 2024 年 7 月上旬から 8 月上旬までの間

《渡航日程 (想定)》

月曜/東京→ジャカルタ (日本や他国からご参加の場合)

火曜/午前：プロジェクト詳細説明(BKPM,工業省等) 於：ジャカルタ市内ホテル

午後：日本企業との取引を希望するインドネシア企業のプレゼンテーション

水曜/午前：ジャカルタ→スラバヤ (空路移動)

午後：プロジェクトサイト視察第 1 日目 現地泊

木曜/終日：プロジェクトサイト視察第 2 日目 現地泊

金曜/午前：スラバヤ→ジャカルタ (空路移動)

午前～午後：インドネシア政府との総括質疑応答 於：投資省庁舎

(日本からご参加の場合) 21:00～24:00 の便で日本へご帰国

経費 (想定)：

(参加企業) 参加企業には下記の経費のご負担をお願いします。

航空券代：(国際線) 日本や他国⇄ジャカルタ (日本や他国からご参加の場合)

(国内線) ジャカルタ⇄スラバヤ空港

宿泊代：ジャカルタ滞在中の宿泊代 (日本や他国からご参加の場合)

スラバヤ滞在中の宿泊代

飲食代、その他：視察会参加時の飲食代、その他個別行動に伴う諸経費

(JICA)

会議室借料：カンファレンスルームの借料 (於：ジャカルタ、スラバヤ)

車両借上代：現地視察中の送迎車両の借料 (於：ジャカルタ、スラバヤ)

通訳者 (日本語⇄尼語) 備上代：於：ジャカルタ、スラバヤ

以上